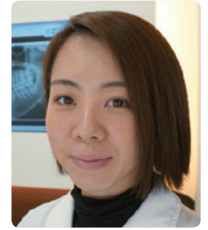


超音波スケーラーや研磨用ペーストと同様 予防処置に欠かせないツール

以前は日々の治療の中で、“着色の除去”に悩まされることは少なくありませんでした。

2 in 1 デンタルクリニック&ワークス
(東京都千代田区)
歯科衛生士 寺田 奈央



超音波スケーラー、ポリッシングブラシ、プロフィーカップ、研磨用ペースト、パウダーなど様々なツールと材料を用い、“着色の除去”に挑んでいましたが、思うように除去できず、長時間かかってしまうことや、歯面を傷つけてしまうなどの問題に直面し、術後は達成感を上回る疲労感に襲われていました。これらを解決してくれたのが“ホワイトマジック”です。

■ ホワイトマジックの特徴

- ・ジルコン強化ファイバーとレジンバインダーでできている
- ・エナメル質、セラミックを傷つけない
- ・形状が8種類あり、用途や部位によって使い分けができる
- ・摩耗し形状が変化しても研磨力は低下しない
- ・様々な用途に使用できる
(着色の除去、歯面の滑沢化、ボンディング材や余剰セメントの除去など)

■ 使用感 (着色除去)

- ・操作が簡単
- ・短時間で効率よく除去が行える
- ・歯面が滑沢になる

術後の舌感を確かめたいと思い、自分自身の口腔内にも使用してみました。

下顎 3-3 舌側歯頸部に少量のステイン付着。超音波スケーラーで右下を、ホワイトマジック (2501、2502) で左下を除去。右下に比べ左下はざらつきを感じませんでした。

これらに加え、コントラアングルに取り付けて使用するため、専用の器具や材料が必要ないのも嬉しいポイントです。

1 つだけ注意が必要なのは、力加減です。着色が多量に付着している場合はつつい力を入れすぎてしまいます。

私自身、使い始めた頃は強く歯面に当てすぎてしまい、すぐに摩耗し形状が変化してしまいました。(写真①)

ホワイトマジックを取り入れたことで抱えていた問題から解放され、現在はストレスなく“着色の除去”を行っています。

以前に比べ時間が短縮されたため、患者さんとの会話により時間がとれるようになりました。

さらに、着色を除去したことで患者さん自身がセルフケアだけでなくプロフェッショナルケアの重要性を再認識し、定期的なメインテナンスの受診に繋がっています。

わたしにとってホワイトマジックは、超音波スケーラーや研磨用ペーストと同様、予防処置に欠かせないツールとなっています。

(ホワイトマジックの広告は P.22 をご覧ください)

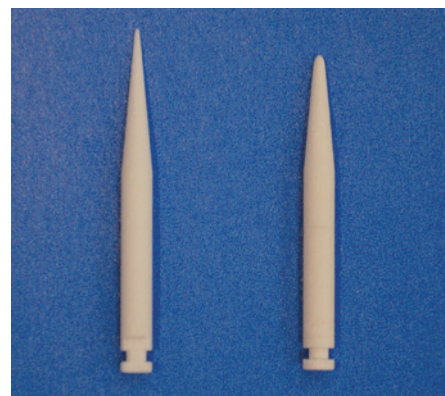
症例写真 57歳 男性 喫煙者 (40本/日)
約1年プロフェッショナルケアを受けていない



唇側：2501



舌側：2502 歯頸部/隣接面：2501



写真①